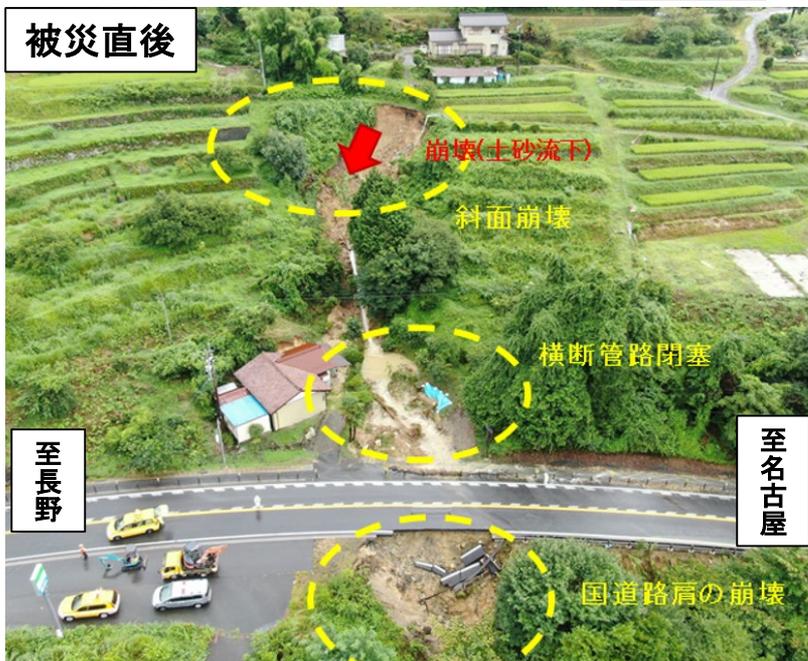


位置図



被災直後



国道19号は、令和3年8月13日の豪雨により、中津川市落合地区で道路が崩落しましたが、応急復旧が完了し8月23日から片側交互通行になっております。

応急復旧により車が通れるようになりましたが、あくまでも安全に1車線交通を確保するための仮設構造となっています。

今後の本格復旧にあたっては、同じ災害が発生しないような構造への見直し、中津川市と連携した対応等を行いながら、早期復旧を目指しますが、2車線開通の時期は、現時点では未定です。

道路利用者みなさまには大変ご不便をおかけしておりますが、今しばらくのご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

令和3年11月24日

トピックス 応急復旧完了



今後の降雨状況や地震によっては、やむを得ず**全面通行止め**にする場合もございますので、ご理解をお願いいたします。

Q 国道19号 中津川市落合の被災現場は大型土のうが高く積みあがっているけど大丈夫？

A. この仮設構造物は、今後の本復旧までの間、重量がかかる大型トラック・観光バスなどの通行が可能なことを確認し、崩れていない山側車線での「片側交互通行」をお願いしているところです。

※なお、特殊車両（一般的制限値を超える車両等）は通行不可です。

